



高齢者・障害者のための

お役立ち手作り 自助具

自助具とは、運動機能などに障害のある人のために、自力で日常生活動作を行えるように工夫して作られた器具・道具をいいます。

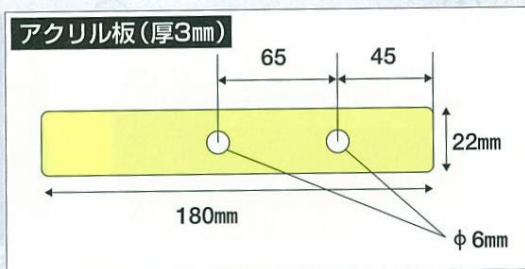
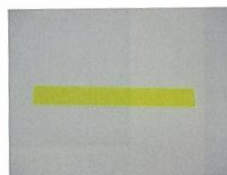
提供 / 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 福祉用具プラザ北九州
〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬場1丁目7-1 総合保険福祉センター1階
TEL. (093) 522-8721 FAX. (093) 522-8771

ストローホルダーを作ろう



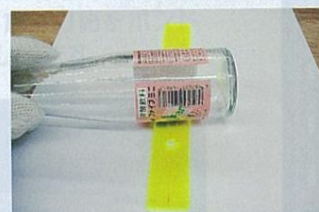
材 料

- 亚克力板(厚3mm) 22×180mm 1枚
- 栄養ドリンクのピン 直径4cm以下 1本
- 紙 1枚
- 紙やすり 1枚



作り方

- 1 亚克力板を上図のように亚克力カッターまたは糸鋸で切ります。
- 2 角を紙やすりで丸くします。
- 3 ストローを通す穴(直径6mm)をドリルまたはボール盤で開けます。
- 4 亚克力板をオーブンで暖めます。
(クシャクシャにして広げたアルミホイルに、亚克力板をのせ約2分間加熱します。
(温めすぎると気泡ができるので、注意しましょう。熱した亚克力板を触るときは軍手をしてください。)
- 5 やわらかくなった亚克力板を紙の上に置き、通し穴に近い方の端から、紙と一緒に栄養ドリンクのピンに巻きつけます。最後まで巻きつけず、一周した先は残しておきます。
- 6 冷めてきたら水につけて冷やします。
- 7 成型後ストローを穴に差し込んでみて、入らないときはやすりで穴を調節します。



麻痺などで手が使えない、または物をつまんで固定するのが難しい人におすすめ!

使い方

コップの端に固定して、ストローをさして使用します。ストローがくるくる動くことを防ぎ飲みやすくします。

【ポイント】

細いピンを使うときは巻き終わりを少し残しておきます。厚みのあるカップ用にするときは紙と一緒に厚みのあるものを巻くと良いでしょう。

※このコーナーの自助具は全国の先輩方のアイデアを福祉用具プラザ北九州で作製・改良したものを掲載しています。